

ごかくあそべ！

ごっかくまなべ！

冊子の裏側を  
ひらくと  
大きなキャンバスが  
ひろがるよ！

Open!



武藏野大学附属幼稚園

# あそびは、まなび、そしてよろこび。 こころの“芽”を、でっかく育てます。

武蔵野大学附属幼稚園



園長よりご挨拶



園長:石上 和敬

お子さんに「最高の環境で最高の教育を受けさせたい」。  
保護者の皆さまのこのような願いに、本園ではつぎのようにお応え  
したいと思います。

「最高の環境」とは、10万m<sup>2</sup>にもおよぶ緑豊かな広大な  
キャンパスのなかに位置する幼稚園であること。溢れんばかりの  
自然に囲まれている恩恵は計り知れません。

「最高の教育」とは、大学幼児教育学科の先端的な研究から  
導かれた、「あそび」を中心とした子ども主体の教育です。「あそび」  
こそは幼児期に身につけたい主体性や感性を育むための必須の

まなびです。子どもたちは「あそび」を通して好奇心や関心を  
無限に広め、小学校以降のいわゆる「あと伸び」につなげ  
ができるのです。

また、本園では、保護者の方々と園との円滑なコミュニケーションを  
何より重視しています、それによって、子どもの教育に  
不可欠な、保護者と園との信頼関係が築かれることを願っての  
ことです。

どうぞ、本園の扉を気軽にたたいてください。皆さんと一緒に  
できることを楽しみにしております。



トピックス 過去 現在 未来

約100年前からつづく、  
「感性を育む」教育。

武蔵野大学の創設者「高橋順次郎」は幼児教育にも尽力。  
ルンビニ幼稚園という園を1931年に設立しました。幼稚園を  
意味するドイツ語「キンダーガルテン（子どもの庭）」の考えを  
尊重し、自然の中でのびのびとあそび、個性を伸ばす教育が  
行われていました。この理念は時を越えて今も本園に受け  
継がれています。



# ころとからだを 健やかに、 生きる力を育む。

いのちの尊さ、感謝のきもち。  
みんなで仲良く  
仏様の教えを身につける。

仏教行事や伝統行事を通して、慈悲の心、利他の心を育みます。あたりまえの暮らしを大切に、自然と感謝の思いで手を合わせられる子どもを育てます。



▲ 仏教教育



▲ お朝拝



▲ お花まつり



▲ 砂場あそび



▲ 描画活動

## 感動し、想像し、 自由に表現する力を育てる。

豊かな自然や動物とのふれあいから、優しさや思いやり、いのちのすばらしさを学びます。



▲ 動物の世話



▲ いも掘り



▲ 色水あそび

## 好奇心を持ち、 新しい世界を知り 未来をひらく心を育む。

遊びや様々な体験から新しい世界を発見し、探求し続ける心を育みます。



▲ 梅干しづくuri



▲ 藍染め



▲ お茶のお手前

## 仲間とともに創り出し、 いっしょに育ち合う。

思いっきり体を動かしながら、バランス感覚や持久力、集中力を育てます。



▲ 運動あそび



▲ プールあそび

友だちといふ喜びを感じ、互いの良さを認め合い、ともに育ち合います。



▲ クッキング



▲ 製作活動

## 幼稚園の1日

保育時間 月・火・木・金 8:30~13:45  
水 8:30~11:30



**昼食(給食)**  
ご家庭でご用意いただくお弁当または注文での給食がお選びいただけます。水曜日は午前保育のため、健康に配慮したひと口おやつをご用意します。

預かり保育

保育時間外にお子さまをお預かりする有料サービスです。  
●早朝: 7:30~8:30  
●午後: 13:45~17:00  
(水曜日は11:30~17:00)  
●延長: 17:00~18:30



## 〇年間行事Pickup!

5 MAY

子どもの日のお祝い



10 OCT

運動会



12 DEC

発表会



2 FEB

作品展





# 学といっしょ。 だから、経験できることは 無限大。

## 自然にあふれたキャンパスでのびのびあそぶ。

キャンパスに広がる緑豊かな自然は、最高の遊び相手。季節の移ろいを肌で感じ、四季折々の美しい植物に触れ、ときに実りを味わうことで、子どもたちの豊かな感性が育まれます。



そして小さな命との触れあいは、またとない貴重な体験。園内での動物の飼育はもちろん、キャンパス内でも様々な動物や昆虫、草花との出会いがあり、命の大切さや尊さを実体験から学べます。五感をフルに使って遊び、経験する。そこから生まれる笑顔は、最高の宝物です。



## 大学キャンパス内だから使える、充実した施設や設備。

大きなグラウンドに、大きなステージ。幼少期ではめったに触ることのできない場所が使えるのも本園ならではの特長。お茶のお点前が経験できる茶室やテニスコート、大学の教室など、充実した施設・設備が備わっています。



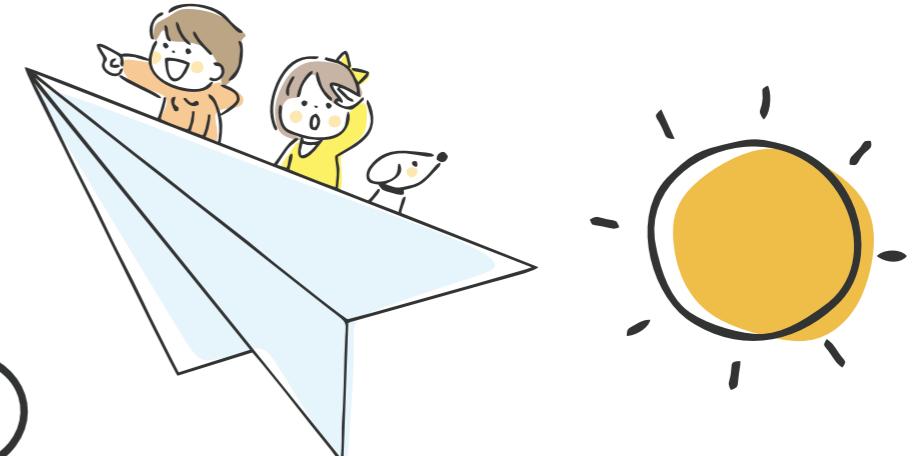
### 松芝園グラウンド(しょうしんぐらうんど)

陸上競技やサッカーなどもできる本格的グラウンド。運動会を開催したり、かけっこや運動をしたりして、思いっきり体を動かします。



### 雪頂講堂(せつちょうこうどう)

約600人収容のホール。発表会をしたり、観劇会をします。



## 附属幼稚園ならではのつながりもたくさん。

武蔵野大学との交流ももちろん盛んです。幼児教育学科をはじめとする武蔵野大学の学生や先生との遊び体験をはじめ、教育実習生や中・高生ボランティアの受け入れなどを実施。新しい体験を通して好奇心が芽生えたり、学生と交流することでまた違ったコミュニケーションを経験したりと、感性を磨く一役を担っています。

### ■ 大学生や先生による、「遊びプロジェクト」の開催



### ■ 獣医の先生との交流

動物の飼育の仕方や命の大切さを教えてくれる先生。身近なところから命の尊さが学べます。



### ■ リトミック体験

リズムにのって、感性や表現力を育みます。



トピックス 過去 現在 未来

### 大学とコンビを組み、 育児を手厚くサポート。

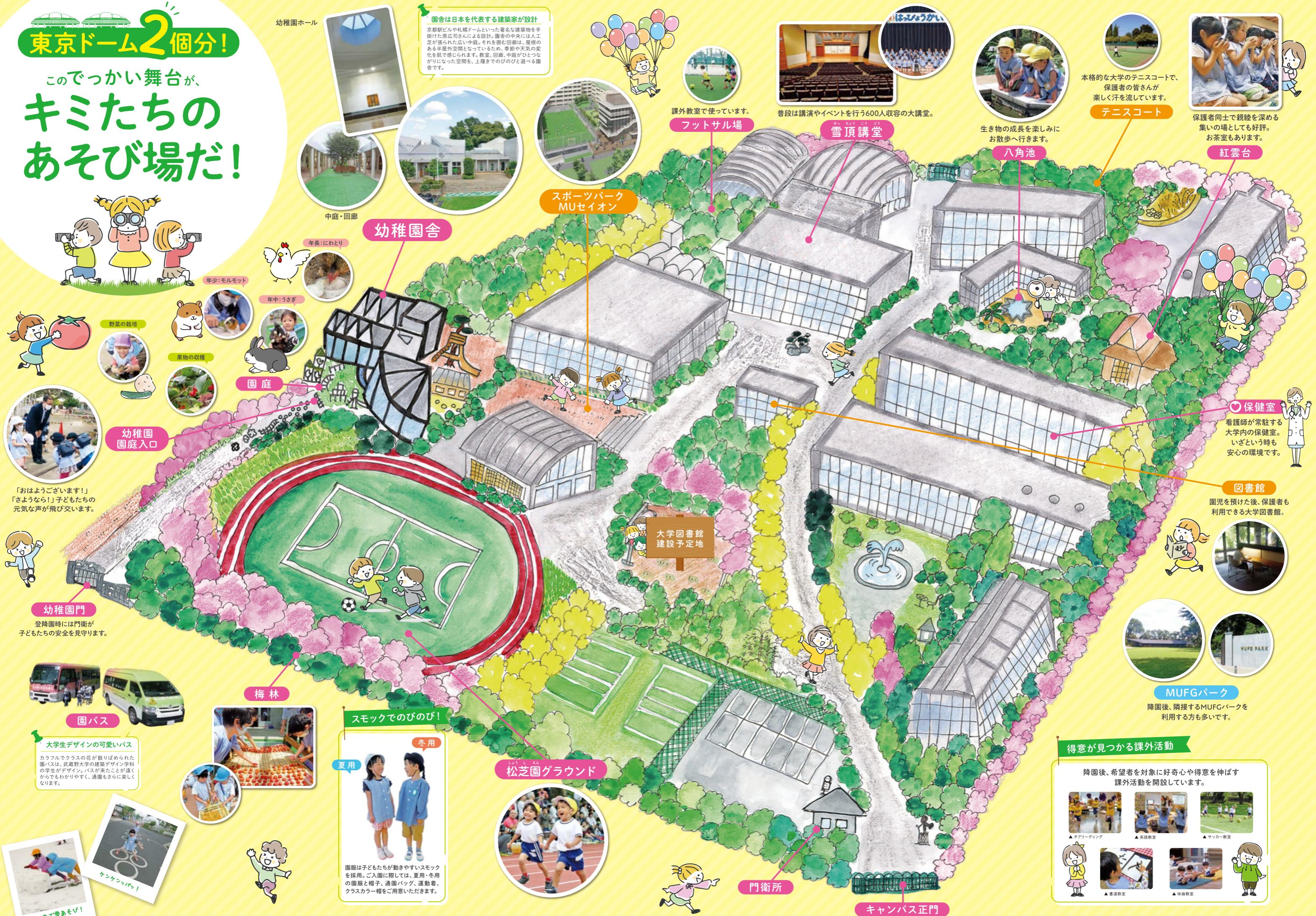
大学教員によるこども相談や子育て応援講座の開講など、子育て分野の専門家によるサポート体制が充実しています。

また、大学教員と本園の先生が集まり、子どもの理解をより深める保育をともに探求しています。



東京ドーム2個分!

# このでっかい舞台が、 キミたちの あそび場だ！



# 思

いっきりあそべるのは、  
大学内という安心感から。



## ○ 大学内の安全空間

園児が活動する領域は、そのほとんどが大学のキャンパスの中。人目につきやすいことで、危ない場所に入り込んだり、道路に飛び出したりといった状況が生まれにくい環境です。キャンパス正門には24時間門衛が常駐しています。



## ○ 防犯・災害対策

本園では、消防設備・緊急地震速報・緊急通報システム(学校110番)・防犯カメラの設置や定期点検を行い、非常時に備えています。また、火災、地震、不審者の侵入時などを想定した避難訓練を、年7回程度実施しています。



## ○ 大学内の保健室を利用

園児が体調をくずしたり、転んでケガをしたりした時も、看護師が常駐し設備が整った大学内の保健室で応急処置ができるので安心です。また、園内にはAEDを設置し、いざという時にもしっかり備えています。



## バス置き去り防止 システムを導入。

昨今問題になっているバスの置き去り。本園では、降車時に運転手が入念に確認するのはもちろんのこと、置き去りを未然に防ぐためのシステムをすべての園バスに導入しています。



響き合って、未来へ。



2024年、学校法人武蔵野大学は創立100周年を迎えます。

くわしくはこちら  
を見てね!

## 武蔵野大学附属幼稚園

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20  
TEL: 042-468-3169 042-468-3170  
<https://kg.musashino-u.ac.jp/>

